

2016~2017 年度クラブ運営方針
「楽しく活動するクラブ “出席率 80%達成”」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB



2017 年 (平成 29 年) 1 月 18 日 (水)
第 1314 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (下田 育立副SAA)



●開会点鐘 (渡邊 信義会長)

●ロータリーソング「我らの生業」斉唱

●会務報告 (渡邊 信義会長)



今日は、このような大きな部屋で何となく寂しい人数で、日が経つにつれ、出席率 80%達成が難しくなっている気がします。

8 日の駅伝競走大会の最終結果が入りました。写真を見ると、頑張っている姿が写っていますので、思い出しながら楽しみ

たいと思います。

皆さんは、川瀬巴水さんという版画家をご存じでしょうか。8 日まで立川高島屋で展覧会が開催されておりました。私も知らなかったのですが、大正時代になって新しい版画のブームが起きたのだそうで、その第 1 人がこの方だそうです。約 80 枚くらいの飾られておりました、非常に素晴らしいものでした。広重や北斎の刷りというのは、15 から 20 くらいの刷り数だったので、中々細かいところまで出なかったのですが、大正のそれは倍くらいの刷り数があったのだそうで、写実的で素晴らしい版画が生まれたのだなあと思いました。その中で、富士山に朝日が当たって、赤くなっているのを上手く色を出して表現しているものがありました。日本画などとすと、下に金箔を貼ることで光の感じを出しているのですが、版画の場合はどうやっているのだろうと、近づいて見てみても分かりませんでした。

最終日ということもあり、非常に多くのお客さんで賑わっていました。何かの機会がございましたらと思い、ご紹介をさせていただきました。

●幹事報告 (佐々木 稔郎幹事)



1 月 16 日 (月) 第 8 回多摩中グループ協議会が立川グランドホテルにて開催されました。国際大会推進委員長の石井さんが講師としてお見えになりました。現在の登録状況をお話しされました。目標は 300 名だそうです。現在 259 名だそうです。

まだ空きがありますので、是非ご参加ください。

3 月 7 日 (火)「奉仕の集い」が赤坂区民センターで開催されます。こちらは大槻ガバナーが非常に力を入れており、各ロータリークラブの奉仕活動を発表し、それを参考に各クラブも奉仕活動を行って欲しいとのことでした。

東京武蔵国分寺ロータリークラブより 3 月 6 日 (月) 創立 25 周年記念例会のご案内が届いております。こちらは、各クラブ会長幹事のみでの参加となりますので、ご報告をいたします。

多摩中各クラブより、例会変更のお知らせが届いておりますので、メイクをされる方は事務局までお問い合わせをお願いいたします。

●卓話「年男 大いに語る 1」

伊藤 満雄会員



私は昭和 20 年 10 月 9 日、終戦の年に生まれました。私の同級生は、学校でも 1 番少なく、1 クラス 27 人でした。父親が戦争で亡くなったり、帰ってこなかったりということで少なかったのだと思います。私は田舎の貧乏百姓のせがれですから、当時は良い米は農協に供出して、2 等米や 3 等米を自分の家で食べていました。当時は配給制でしたので、就職で東京へ行く時も配給のカードを持って行ったのを覚えています。

田舎の高校を卒業しまして、私は長男で実家を継ぐ予定でした。しかし、大学へ行って勉強がしたかったのですが、当時大学へ行けるのは、村長の息子が郵便局長の息子くらいでした。田舎から子供を大学へやるのは、仕送りが相当大変なものでした。高校の進学率でも 50% くらいの時代です。そのような時代に、たまたま兄の友達が、警視庁へ行っていて、パンフレットを持ってきました。それ

を見ると、大学へ通えると書いてありました。それから、努力次第では警視總監になれます、とも書いてありました。警視總監とは上級職ですから、今考えてみると、なれるわけがないのですが、騙されたなあと笑えます。

私は、オリンピックの年に東京へ来たのですが、詰襟で警察学校の入校式へ行きました。当時、背広を着ていたのは、400人中3人くらいなものでした。笑い話ですが、水洗便所を初めて使った時は、水を流したら止まらないものですから、手で止めようとしてました。トイレの使い方から洗濯の仕方まで、色々教わるわけですが、それはもう大変でした。大変だったのは、二段ベッドで毛布を1人6枚与えられるのですが、点呼がかかると、5分以内にそれを端から端まで綺麗に畳んで整列をしないと、教官に廊下に放り出されてしまって、また始めからやり直さなければならなかったことです。朝は、6時に叩き起こされまし、夜中に起こされることもありまし。

それから、万世橋警察署という忙しい警察署に配置され、そこから大学へ行きました。最初は、中央大の法科を受けたのですが、当時、田舎の高校では音楽の先生が英語を教えていたくらいなので、英語が全く出来ず合格出来ませんでした。日大の法科に合格して、夜に学校へ通いました。夜、通っている学生はとにかく勉強をよくしていました。お互いにノートを貸し借りしたり、先生方にも非常によく面倒を見ていただきました。卒業をして、万世橋から機動隊へ行きました。当時は、学園紛争が激しくなる頃でした。機動隊の中の武道小隊というところへ行き、朝から晩まで毎日柔道の稽古をしました。それから、武道専科という柔道剣道の先生を養成するところで、合宿生活をしました。午前中は2時間座学、2時間稽古、午後も2時間座学、2時間稽古という繰り返でした。最初は舞うほど投げられたものでした。私の同期生は47人いましたが、その中で柔道の先生になったのは、私だけでした。今でも、仲間と集まると、どうしてお前が先生になったんだと言われます。

私が第2機動隊を出る頃の隊長が、浅間山荘で亡くなった内田尚孝さんでした。私は、内田さんのボディガードでしたので、いつも付いてまわったのですが、事件の3ヶ月前に武道専科に受かって機動隊を離れました。受かっていなければ、一緒にあさま山荘へ行って最初に撃たれていたのではないかと思います。

足立 直隆 会員



私は、昭和44年の6月に生まれましたので、48歳になります。今まで年男ということを考えたことは無かったのですが、36才からの12年間、何を自分がやってきたのかと考えると、ほぼ自分の為だけに働いてきたのかなと思います。正月もクリスマスも何も

無く、ひたすら仕事で、他は何も考えていなかったし、狭い動物病院の世界で生活してきたなあと思います。

ご縁がありまして、こちらの昭島中央ロータリークラブに入会して、色々な方々とお話しをして、知らなかった方々と色々な活動をしてみて、この1年弱、本当に楽しかったです。くじら祭への参加も中学生の時以来だったので、こんなに一所懸命に仕事以外で出来ることのあるのだと思いました。クリスマス例会も、クリスマスを祝ったのは何年ぶりだろうというくらいでした。これからは、自分の為だけではなくて、もっと広い目で見て、交流をし

ていって、自分の専門以外のことで何が出来るのかを考えたいと思います。

毎週例会に参加することで、今まで出会うことが出来なかった方々と話をして、知らないことを沢山教えていただけることは幸せなんだなあと感じました。

まだまだ、若輩者ですので皆さんの話を聞きながら、何とか一人前の人間になれるよう頑張ります。

ニコニコ BOX 発表

(指田 裕士 親睦委員)



◎渡邊会長

年男の皆さん 本日の卓話よろしくお願ひいたします。

◎小山会員

マタ ニコニコです

◎内藤会員

新年、おめでとうございます。
今年も宜しくお願ひ致します。

・佐々木幹事

年男の皆さん卓話を楽しみにしています。

・指田会員

先日の駅伝大会の時は敵チームながら温かい声援、厳しい罵声を送っていただきありがとうございます。

出席報告

(鈴木 栄出席委員)



会員数 45名

出席義務会員 44名

本日の出席 20名

(メイクによる出席者数を除く)

次週例会予定

(曳地 義正プログラム委員)



1月18日(水)

卓話「年男 大いに語る2」

閉会点鐘

(渡邊 信義会長)